



「価値観」で世界を二分するのではなく、「国連憲章を守れ」の一点で団結を



日本共産党の志位和夫委員長は29日、全国学者・研究者日本共産党後援会の主催でオンライン開催された「大学人と日本共産党のつどい」で、「ウクライナ侵略と日本共産党の安全保障論」と題して講演しました。講演は、「ウクライナ侵略と日本共産党の立場」「危機に乘じた

「ウクライナ侵略と日本共産党の安全保障論」(講演骨子)

1、ウクライナ侵略と日本共産党の立場

対応の基準に国連憲章と国際法をおくこと的重要性について

・プーチン政権の三つの無法——どういふ形で戦争を終わらせるか

・ロシアとウクライナを同列に置く「どっちもどっち」論の立場は正しいか

・「民主主義対専制主義」で世界を二分——解決の力も解決の方向も見えなくなる

核兵器問題——「核抑止」論を打ち破る論戦について

・「核兵器の使用を絶対に許すな」の声を、全世界

から、被爆国日本から

・プーチン政権の登場で、「核抑止」論は、いよいよ無力となっている

・核兵器の非人道性の批判と「核抑止」論は、決定的に矛盾している

・網領の世界論——危機は深刻だが、歴史は無駄に流れていない

・国連の現状をどうみるか——「国連は無効」という議論に対して

・2回にわたる国連総会決議——「世界の構造変化」の力がこにも示されている

・国連の民主的改組——国連総会に強い権限を与える方向での改革を

・「戦争のない世界」をめざす人類の歩みのなかで

捉える

「どんな国であれ覇権主義を許さない」——日本共産党の歴史と綱領について

・「ロシアはもとも共産主義ではないか」——もとも社会主義・共産主義とは無縁

・ロシア覇権主義はどこから始まったか——プーチンはロシア帝国の末裔(まつえい)

・20年の綱領一部改定の意義——四つの覇権主義とたたかっていた歴史を踏まえて

2、危機に乘じた9条改憲を許さず、9条を生かした平和外交を

日本における現実の危険は何か——安保法制のもとでの「敵基地攻撃」

・自民党提言の危険①——「敵基地攻撃能力」の「保有」に踏み込んだこと

・自民党提言の危険②——安保法制のもとでの「敵基地攻撃」

・9条改憲は、この危険な道を自由に推進するため

東アジアに平和をつくる日本共産党の「外交」ビジョンについて

・ASEAN諸国との交流との体験を踏まえた提案

・「ASEANインド太平洋構想」(AOPIC)と日本共産党の提案

9条改憲を許さず、9条を生かした平和の外交戦略を「安保条約と自衛隊に対する日本共産党の立場について」の三つの柱で約1時間半にわたって行われ、その後、志位氏は、全国から寄せられた質問に30分にわたって縦横に答えました。

講演骨子の②・③・④

ふれたりの
怖いマーク
昔・カギ十字
今・Z
—— 全世界
熊谷・愚弄人

この紙面は「しんぶん赤旗」の切り抜き記事です。



わが家の菜園自慢



土寄せをこまめに



ミネラルや食物繊維が豊富な海藻類をたっぷりとれる1品。腸活によいですよ。モスクの代わりに生ワカメを使っても。

◆作り方 ①モスクはたっぷりの水につけて塩分を抜く。②キュウリは薄い輪切り。タマネギは縦せん切り。ニンジンもせん切りに。③ポウルにしょうゆ・みりん

新タマネギモスクの簡単あえ

◆材料(2人分)
塩モスク60g/キュウリ1/2本/新タマネギ1/4個/ニンジン20g/白いりごま小さじ2/一味唐辛子少々=計170円

各小さじ2、いりごま、ごま油小さじ1/2と一味唐辛子を入れてまぜ合わせる。

④ ③に②、水分を切って食べやすく切った①のモスクを加えてよくまぜ合わせ、野菜がしんなりしたらできあがり。(1人分58kcal、塩分1.1g)

集合住宅のわずかな日当たりを見つけて、ミニニンジンを育てました。鉢に小さな種をまき、ゆっくりに時間をかけて、めにしなないと根が太りません。

去年は、インゲンが3粒の種から50さやほど取れました。薄桃色の花が落ちた後、小さな子房が形になっていくさまは感動ものです。

(大阪府 豊野 日和 59歳)



しんぶん赤旗、お申し込みは090-9987-7909

黒田みち

大手派にない拠点を提供 しんぶん赤旗

危機に乘じた9条破壊を、止めよう



日本共産党